

平成25年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月9日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 創通

コード番号 3711 URL <http://www.sotsu-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 青木 建彦

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長

(氏名) 出原 隆史

TEL 03-6386-0311

四半期報告書提出予定日 平成25年4月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年8月期第2四半期の連結業績(平成24年9月1日～平成25年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年8月期第2四半期	10,716	23.2	2,036	22.9	2,048	21.8	1,143	29.7
24年8月期第2四半期	8,699	22.7	1,657	83.0	1,681	79.2	882	101.7

(注) 包括利益 25年8月期第2四半期 1,353百万円 (36.0%) 24年8月期第2四半期 995百万円 (70.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年8月期第2四半期	145.96	—
24年8月期第2四半期	111.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年8月期第2四半期	19,581		14,718		73.7
24年8月期	17,825		13,751		75.7

(参考) 自己資本 25年8月期第2四半期 14,431百万円 24年8月期 13,492百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年8月期	—	0.00	—	45.00	45.00
25年8月期	—	0.00	—	—	—
25年8月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成24年8月期期末配当金の内訳 普通配当30円00銭、特別配当15円00銭

3. 平成25年8月期の連結業績予想(平成24年9月1日～平成25年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	10.2	3,000	9.0	3,000	6.7	1,650	12.0	210.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年8月期2Q	8,000,000 株	24年8月期	8,000,000 株
② 期末自己株式数	25年8月期2Q	162,750 株	24年8月期	162,711 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年8月期2Q	7,837,273 株	24年8月期2Q	7,919,435 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の業績予想につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しておりますが、実際の業績は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要により緩やかに回復傾向をみせており、さらに12月の政権交代による景気対策への期待から円安と株価の回復基調がみられるものの、欧州の財政不安、中国を始めとする新興国経済の成長鈍化など懸念すべき課題が多く、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと当社グループでは、中核であるテレビアニメーション番組のプロデュースにおいて、より良い作品の企画・放送枠の提案により、新たなスポンサーの開拓を含めた営業活動に注力するとともに、新たな二次利用の市場を開拓し、アニメーションキャラクターの著作権ビジネスを拡大するという方針のもと、事業展開を図ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は10,716百万円（前年同期比23.2%増）、営業利益2,036百万円（前年同期比22.9%増）、経常利益2,048百万円（前年同期比21.8%増）、四半期純利益1,143百万円（前年同期比29.7%増）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

(メディア事業)

メディア事業におきましては、継続番組である「それいけ!アンパンマン」「カードファイト!!ヴァンガード リンクジョーカー編」「ジュエルペット きら☆デコッ」等の他、「幕末義人伝 浪漫」「がんばれ!おでんくん」「ぴちぴち♪しずくちゃん」等新作のテレビアニメーション番組についてのプロデュースを計画通り実施いたしました。

また、当社グループの主要キャラクターである、「ガンダム」シリーズのソーシャルゲーム・遊技機に係る広告収入、および「スーパーロボット大戦OG」シリーズのゲームに係るプロモーション受託収入といったキャラクターグッズの広告・プロモーションが好調に推移し、このことが前年同期に比べ売上高が増加した主な要因となっております。

この結果、メディア事業の売上高は7,746百万円（前年同期比19.9%増）、営業利益765百万円（前年同期比8.1%増）となりました。

(ライセンス事業)

ライセンス事業におきましては、「ガンダム」シリーズに係るゲーム・遊技機、特にソーシャルゲームは前年同期に比べタイトル数が増加したこともあり著作権収入が増加いたしました。

また、「ガンダム」シリーズ以外の著作権収入についても、数年来積極的なコンテンツ投資を継続したことの効果により、「カードファイト!!ヴァンガード」「ジュエルペット」「ゆるゆり」「這いよれ!ニャル子さん」「スーパーロボット大戦OG」等継続番組の各シリーズの著作権収入が前年同期に比べ増加しております。

この結果、ライセンス事業の売上高は2,507百万円（前年同期比38.5%増）、営業利益1,271百万円（前年同期比32.5%増）となりました。

(スポーツ事業)

スポーツ事業におきましては、読売巨人軍の日本シリーズ優勝の影響により球団グッズの販売収入および2013 WBC(ワールドベースボールクラシック)の協賛広告収入により前年同期に比べ売上高が増加しております。

この結果、スポーツ事業の売上高は462百万円（前年同期比7.7%増）、営業利益40百万円（前年同期比17.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

〈資産、負債及び純資産の状況〉

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,756百万円増加し、19,581百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加1,084百万円及び売上債権の増加553百万円等であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ788百万円増加し、4,862百万円となりました。主な要因は、買掛金の増加758百万円及び未払法人税等の増加58百万円等であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ967百万円増加し、14,718百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加791百万円及びその他有価証券評価差額金の増加148百万円等であります。

〈キャッシュ・フローの状況〉

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,084百万円増加し、13,518百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,314百万円（前年同期は497百万円の獲得）となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益2,055百万円、売上債権の増加額553百万円、仕入債務の増加額758百万円及び法人税等の支払額815百万円等であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は130百万円（前年同期は178百万円の使用）となりました。主な要因は、投資有価証券の売却による収入214百万円等であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は360百万円（前年同期は389百万円の使用）となりました。主な要因は、配当金の支払額352百万円等であります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月28日付で発表、修正いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年9月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,434,010	13,518,341
受取手形及び売掛金	2,545,939	3,099,329
商品	266	103
仕掛品	11,559	10,661
貯蔵品	4,513	4,757
繰延税金資産	84,978	95,003
その他	276,693	407,973
貸倒引当金	△7,488	△11,191
流動資産合計	15,350,474	17,124,978
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	65,333	62,034
車両運搬具（純額）	539	269
工具、器具及び備品（純額）	10,461	10,412
土地	322,711	322,711
有形固定資産合計	399,046	395,427
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	1,292,182	1,315,455
繰延税金資産	154,896	88,141
その他	543,352	586,665
投資その他の資産合計	1,990,431	1,990,262
固定資産合計	2,474,971	2,456,848
資産合計	17,825,445	19,581,826

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,473,996	3,232,731
未払法人税等	799,273	858,101
賞与引当金	35,770	36,245
その他	291,359	270,040
流動負債合計	3,600,398	4,397,119
固定負債		
退職給付引当金	72,176	71,532
その他	401,593	394,281
固定負債合計	473,770	465,814
負債合計	4,074,168	4,862,933
純資産の部		
株主資本		
資本金	414,750	414,750
資本剰余金	391,240	391,240
利益剰余金	12,900,289	13,691,556
自己株式	△200,455	△200,531
株主資本合計	13,505,823	14,297,014
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△13,625	134,430
その他の包括利益累計額合計	△13,625	134,430
少数株主持分	259,078	287,447
純資産合計	13,751,276	14,718,892
負債純資産合計	17,825,445	19,581,826

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)
売上高	8,699,061	10,716,264
売上原価	6,610,777	8,219,154
売上総利益	2,088,283	2,497,110
販売費及び一般管理費	430,885	460,548
営業利益	1,657,398	2,036,561
営業外収益		
受取利息	282	776
受取配当金	9,010	8,491
匿名組合投資利益	6,346	7,311
投資事業組合運用益	9,875	—
その他	5,432	1,149
営業外収益合計	30,946	17,729
営業外費用		
支払手数料	2,507	—
投資事業組合運用損	—	2,277
上場関連費用	3,742	3,646
その他	100	0
営業外費用合計	6,350	5,924
経常利益	1,681,994	2,048,365
特別利益		
投資有価証券売却益	—	16,239
負ののれん発生益	—	11,855
特別利益合計	—	28,095
特別損失		
固定資産除却損	—	7,162
投資有価証券売却損	36,248	13,488
投資有価証券評価損	856	—
会員権売却損	500	—
特別損失合計	37,604	20,650
税金等調整前四半期純利益	1,644,389	2,055,811
法人税、住民税及び事業税	703,273	873,197
法人税等調整額	4,620	△22,650
法人税等合計	707,894	850,546
少数株主損益調整前四半期純利益	936,495	1,205,264
少数株主利益	54,248	61,320
四半期純利益	882,247	1,143,944

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	936,495	1,205,264
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	58,609	148,149
その他の包括利益合計	58,609	148,149
四半期包括利益	995,104	1,353,414
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	940,820	1,292,000
少数株主に係る四半期包括利益	54,284	61,413

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,644,389	2,055,811
減価償却費	16,862	13,075
のれん償却額	—	6,042
貸倒引当金の増減額(△は減少)	562	3,703
賞与引当金の増減額(△は減少)	254	475
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△47	△644
受取利息及び受取配当金	△9,292	△9,268
売上債権の増減額(△は増加)	△428,472	△553,389
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,991	816
仕入債務の増減額(△は減少)	△289,062	758,735
その他	△146,819	△155,161
小計	790,365	2,120,195
利息及び配当金の受取額	9,300	9,274
法人税等の支払額	△301,961	△815,136
営業活動によるキャッシュ・フロー	497,704	1,314,333
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△6,182
無形固定資産の取得による支出	△12,974	△9,395
投資有価証券の取得による支出	△25,852	△600
投資有価証券の売却による収入	141,036	214,930
関係会社出資金の払込による支出	△300,000	—
その他	19,484	△68,360
投資活動によるキャッシュ・フロー	△178,305	130,392
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△146,518	△75
配当金の支払額	△238,108	△352,660
少数株主への配当金の支払額	△4,468	△7,659
財務活動によるキャッシュ・フロー	△389,094	△360,395
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△69,695	1,084,330
現金及び現金同等物の期首残高	10,930,259	12,434,010
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,860,564	13,518,341

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライセンス事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,459,164	1,810,334	429,562	8,699,061	—	8,699,061
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,459,164	1,810,334	429,562	8,699,061	—	8,699,061
セグメント利益	708,356	960,113	34,813	1,703,283	△45,885	1,657,398

(注) 1. セグメント利益の調整額△45,885千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライセンス事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,746,186	2,507,546	462,531	10,716,264	—	10,716,264
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	7,746,186	2,507,546	462,531	10,716,264	—	10,716,264
セグメント利益	765,980	1,271,901	40,843	2,078,726	△42,164	2,036,561

(注) 1. セグメント利益の調整額△42,164千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。